

(別添資料1)

事業所名

伸栄学習会 鬼高教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

11 月

17 日

法人（事業所）理念		生涯喜びをもって学び続ける人間を育てる						
支援方針		人間が生きることは学ぶことであり、学ぶということは生きること。学びはそれ自体が楽しく喜ばしいこと。子どもたちの学びをサポートして、喜び溢れる人間を育てること。						
営業時間			12 時	45 分から	20 時	0 分まで	送迎実施の有無	<div>あり</div> なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	心も体も健康に過ごせるよう、療育環境を整えたり、SSTで生活習慣を学習したりします。特に小学校就学にあたり必要なスキル（ボタン、紐結び、靴の着脱、トイレなど）をっ重点的に取り組みます。また、知能検査や心理検査を行い、発達特性に応じた支援を提供します。 具体例：SST・スケジュールの見通し支援・手洗いうがいの習慣・教育検査NOCC						
	運動・感覚	楽しく活動しながら身体機能を向上、感覚統合できる支援内容です。 全身を使うトランポリン遊び、指先を使う微細運動など遊びながら取り組める支援内容です。 具体例：感覚遊び・PC学習・ビジョントレーニング・DIDIM・ロボット・ドローン						
	認知・行動	発達特性や認知特性に応じた学習支援を取り入れ、学習の基礎となる力や自己コントロール力を養います。他に、数・形・時間など概念理解を促したり、ルールの理解や感情・行動コントロールの練習も取り入れたりしていきます。小学校入学を見据え、集団行動にも慣れるような場も設定していきます。 具体例：学習支援・SST・PC学習・小1カリキュラム						
	言語 コミュニケーション	個々の状況を把握し、自分の思いや考えを適切に伝える力、他者の話を理解する力を伸ばせるような支援内容を提供いたします。 また、時と場に応じた言葉遣いを学び自分の気持ちを伝える場も設けます。より場をイメージしやすいようにスタッフとのロールプレイを取り入れていきます。 具体例：絵カード・学習支援・SST・eスポーツ・キャリア教育・進路選び相談						
	人間関係 社会性	遊びを通して集団活動の参加方法や手順、ルールを学びます。発達段階に応じて社会性や人間関係の芽生えをサポートします。 ごっこ遊びやスタッフとのコミュニケーションなどを通して適切な言葉遣いを知ったり、良好な関係を保つためのコミュニケーションスキルを身に付けたりできるようにします。 具体例：SST・eスポーツ・キャリア教育・各種イベント・DIDIM						
家族支援		送迎に通所の様子をお伝えする、個別面談（半年に1回程度）、進路/就学相談（随時）、進路選び説明会の開催（年2回）				移行支援		関係機関（保育園・幼稚園・学校・相談支援など）との連携、進学先や就労先との情報共有
地域支援・地域連携		地域団体（サークル等）にイベント講師として参加してもらう、地域へお買い物学習				職員の質の向上		業務マニュアルの整備、職員研修（週1回）の実施、各種研修への参加推奨
主な行事等		全教室合同 家族で参加型のイベント（毎月1回土曜開催）、進路選び説明会（年2回）、各教室主催イベント（月2回程度）						